

けん ぽう 憲法を 守れ!

特集 | 貴族空間の実態とは!?
国会の茶番をグサリ!

憲法審査会の質疑を特集します。
(2026年4月22日)



国会質疑の動画はこちら

代表
山本太郎



国会の中に、今を真正面に生きる労働者たちや主権者が全然いない。



れいわ新選組 共同代表
奥田ふみよ

—— 貴族空間・憲法審査会はなぜ茶番か。

先週の憲法審査会で私の不適切な発言があったということで、他党の議員から討論の中で注意を受けました。「まるでアリバイづくりのような茶番憲法審査」と言ったからだそうです。

なぜ茶番だったか、理由があります。私は福岡県の糸島市という漁師町に住んでおり、向かいの家に生活保護を受けているおじいちゃんが住んでいます。生活保護の少ない受給額をやりくりするけれど、物価高で、消費税すら減税されず、本当につらい生活をされている。私が国会で発言するとき、いつもこのおじいちゃんの顔が目に浮かびます。

6.5人に1人を貧困に陥らせて憲法25条(生存権の保障)違反をしているんだから、全国民に保障するために徹底議論しなければいけない、そんな思いから茶番という言葉になったんです。憲法審査会の幹事懇談会では、昼からうな重が出てきた。おじいちゃんの顔が目に浮かんで、私はとてもじゃないけど食べられなかったです。

国会議員になって八か月、国会のしきたりに毎日驚いています。悲しみに打ちひしがれている日々です。なぜなら、余りに国会の外の生身の生活者、庶民の暮らしと懸け離れた空間だからです。

国会の中に今を真面目に生きる労働者たちや主権者が全然いない。憲法審査会でうな重を食べながら次回のテーマを決めるといふ貴族空間に私はたたきのめされました。

—— 傍聴席には、憲法改正・軍拡に不安を持つ市民が詰めかけた

本日は奥田事務所の紹介だけで、185名の傍聴者(話し合いを直接見る一般の方)をご案内しています。それだけ憲法審査会、国民の注目を集めてるんです。何が皆さん気になっているのか。

自民党の改憲本丸、緊急事態条項。自衛隊の憲法明記についてでしょう。4月21日高市総理のSNSの投稿で、しれっと報告がありました。「防衛装備移転3原則とその運用指針改正しました」と、一國の首相が記者会見も開かず。主権者は自民党の暴走に対して不安恐怖、怒り、様々な思いでこの憲法審査会を監視しています。この憲法審査会が憲法を改正してしまうのではないかと。だから皆さん、傍聴に駆けつけるんです。

壊されてきた平和国家の仕組み

武器輸出三原則

1967年に佐藤栄作首相により表明された武器輸出を原則認めない歯止めでしたが…

▶2014

防衛装備移転3原則に変更
禁止から、一部輸出(移転)に解禁

▶2023/12

部品・共同開発を拡大

▶2024/3

日英伊共同開発の次期戦闘機の完成品を第3国へ

▶2026/4

「5類型」の用途・任務に限る防衛装備品の輸出とする制限を撤廃



救難



輸送



警戒



監視



掃海

殺傷能力のある武器まで
輸出の対象が拡大

▼傍聴の入場を待つ主権者のみなさん。憲法審査会の傍聴は80人までと少ないため、この日は入れ替え制となりました。(憲法審査会の傍聴は憲法審査会に在籍する国会議員の紹介が必要です。)



そもそも^{けん ぽう}憲法とは？

れいわ
新選組
れいわしんせんぐみ

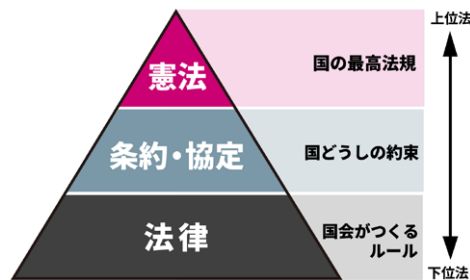
憲法とは、この国の最高法規。
つまり、ルール之王様。

権力側を縛り、皆さんを守る。
という存在が憲法。



—— まず、憲法25条は生存権。

すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。
ただ最低限度の生活を送るように政治が約束すると言ってるわけじゃない。
健康で文化的じゃなきゃダメ。
健康であるということは、食べ物にも気をつけないといけない。質の高いものを食べなきゃいけません。みんなが、体、健康に気遣えるような食生活を送れるような余裕がないとダメという意味です。
そして、文化的。あなたが、観たい映画を観に行ける。読みたい本が読める。聴きたい音楽を聴ける。その他にも自分と周りの人との付き合い、**人との関わりみたいなものがちゃんと行えるってこと**。でも、経済的に厳しくなると人との繋がりは切れてしまいます。電車代、バス代、人と会ったらお茶飲むでしょう、ご飯食べようって話になる。交際するのにもお金かかるんです。



下のルールは、上のルールに反してはいけない
・憲法に反する法律は認められない・



説明動画はこちら

今ある憲法を守れない奴らが、憲法を変えようなんて寝言は寝て言えです。

—— 健康で文化的な最低限度の生活を営む権利、この国で保障されていますか？



全然
守られて
ないやん！

生活が「苦しい」と感じている世帯の割合

全世帯 → 58.9%
高齢者世帯 → 55.8%
児童のいる世帯 → 64.3%

厚生労働省「2024（令和6）年 国民生活基礎調査の概況」

日本の貧困率 15.4%

6.5人に1人

厚生労働省「2022年（令和4年）国民生活基礎調査」

28年間の不景気で
所得の中央値

140万低下

厚生労働省「平成8年 国民生活基礎調査の概況」
厚生労働省「2024（令和6）年 国民生活基礎調査の概況」

—— 権力の暴走を許すような憲法改正は、絶対ダメ！

今ある憲法をまず守れ！話はそれからだ。

まずは減税、そして、給付、社会保険料の減免。この国を立て直すためにも、気合いの入った経済政策を打っていく必要がある。私たちは憲法改正、自民党や維新や国民民主党が言っているような緊急事態条項、そして事実上、永遠に国会議員で居続けられるような仕組みというものに対しては絶対、反対です。

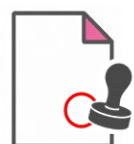
それに対して、国民と力を合わせて抗っていくしかないと思っています。

（2025.10.23 神奈川・秦野駅街宣 2025.11.2 大阪おしゃべり会

2025.11.12 千葉・八千代緑が丘駅街宣 山本太郎街頭演説）

改憲で狙われている2つの危険

緊急事態条項



政府に白紙委任

国会議員の任期延長



権力の居座り

権力が暴走する

れいわPRESS

2026年6月号外

発行・れいわ新選組 れいわPress編集部
〒102-0083東京都千代田区麹町2-5-20 押田ビル4階
TEL：03-6384-1974



れいわオーナーズ・フレンズ
ご登録はこちら
最新情報をいち早くお届けします！



れいわ新選組の
ウェブサイトは
こちら

れいわ新選組



<https://reiwa-shinsengumi.com>